

# 徳島新聞

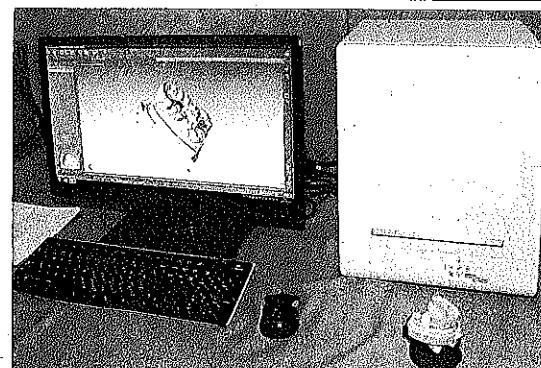
発行所 德島市中徳島町2丁目  
5番地2(〒770-8572)  
徳島新聞社  
電話(088) 655-7373  
©徳島新聞社 2013

2013年(平成25年)  
**2月27日**  
水曜日

## 歯型模型読み取り

### デンタス OEMで装置販売

歯科医療材料の研究開発(徳島市)は、入れ歯などを手掛けるデンタス(徳島市)は、入れ歯や差し歯といった歯科技工物設計用の立体読み取り装置「デンタルラボシステム eースキャン」を販売する。



として、全国の技工所への普及を目指す。eースキャンは、カナルの医療機器メーカー・デンタルウイングス社から、相手先ブランドによる生産(OEM)で供給を受け、デンタスの自社ブランドとして国内向けに販売する。

個人事業主のため、長時間のデータ変換。このデータを基に、パソコン上で技工士が患者一人一人に合った入れ歯や差し歯などを設計する。

製品の特長として、作業時間が従来の3分の2程度に短縮された。歯科技工は工程の大半を手作業に頼り、業界の大半が個人事業主のため、長時間のデータ変換。このデータを基に、パソコン上で技工士が患者一人一人に合った入れ歯や差し歯などを設計する。

製品の品質安定につなげたい考えだ。価格も16万円程度と従来の3分の1ほどに抑えている。初年度は100台の販売を目指す。

デンタスは歯科技工物の立体制作装置「デンタルラボシステム eースキャン」を販売を始めた。手作業による生産(OEM)で供給を受け、デンタスの自社ブランドとして国内向けに販売する。

高さ41cmの小型ケースに高速測定カメラと画像確認用のビデオカメラを搭載。歯科医院などから届けられる歯型模型を読み取り、形状を立体画像

データに変換。このデータを基に、パソコン上で技工士が患者一人一人に合った入れ歯や差し歯などを設計する。

製品の品質安定につなげたいと考えた。価格も16万円程度と従来の3分の1ほどに抑えている。初年度は100台の販売を目指す。

デンタスは歯科技工物

(廣井和也)

メカニ・シケン(小松島市)創業者の島文男氏(現・相談役)が、歯科技工の技術革新を目指して1996年に設立。従業員50人。島社長は「歯科技工を徳島の有力産業に育て、雇用を創出していきたい」と話している。

データに変換。このデータを基に、パソコン上で技工士が患者一人一人に合った入れ歯や差し歯などを設計する。

製品の品質安定につなげたいと考えた。価格も16万円程度と従来の3分の1ほどに抑えている。初年度は100台の販売を目指す。

メカニ・シケン(小松島市)創業者の島文男氏(現・相談役)が、歯科技工の技術革新を目指して1996年に設立。従業員50人。島社長は「歯科技工を徳島の有力産業に育て、雇用を創出していきたい」と話している。

データに変換。このデータを基に、パソコン上で技工士が患者一人一人に合った入れ歯や差し歯などを設計する。

製品の品質安定につなげたいと考えた。価格も16万円程度と従来の3分の1ほどに抑えている。初年度は100台の販売を目指す。

メカニ・シケン(小松島市)創業者の島文男氏(現・相談役)が、歯科技工の技術革新を目指して1996年に設立。従業員50人。島社長は「歯科技工を徳島の有力産業に育て、雇用を創出していきたい」と話している。